

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成31年2月28日(2019.2.28)

【公表番号】特表2018-514174(P2018-514174A)

【公表日】平成30年5月31日(2018.5.31)

【年通号数】公開・登録公報2018-020

【出願番号】特願2017-544724(P2017-544724)

【国際特許分類】

H 02 J	50/12	(2016.01)
H 02 J	50/90	(2016.01)
H 02 J	7/00	(2006.01)
B 60 L	5/00	(2006.01)
B 60 L	50/40	(2019.01)
B 60 L	50/50	(2019.01)
B 60 L	53/00	(2019.01)
B 60 L	55/00	(2019.01)
B 60 L	58/00	(2019.01)

【F I】

H 02 J	50/12	
H 02 J	50/90	
H 02 J	7/00	P
H 02 J	7/00	3 0 1 D
B 60 L	5/00	B
B 60 L	11/18	C

【手続補正書】

【提出日】平成31年1月17日(2019.1.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

充電電力をワイヤレスに受信するための装置であって、

第1のエンクロージャであって、

交流磁場の作用によって交流電流を生成するように構成された受信カプラと、

直流電流を生成するように前記交流電流を修正するように構成された整流器回路であって、該整流器回路は、前記第1のエンクロージャから離れて異なる位置に配置された第2のエンクロージャ内のコントローラ回路に、前記第1のエンクロージャから、前記直流電流を出力するように構成される、整流器回路と

を少なくとも含む第1のエンクロージャを備える装置。

【請求項2】

前記整流器回路から前記直流電流を受信するように構成された少なくとも1つの直流電流インダクタをさらに備える、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記少なくとも1つの直流電流インダクタは、前記第1のエンクロージャ内に位置する、請求項2に記載の装置。

【請求項4】

前記少なくとも1つの直流電流インダクタは、前記第2のエンクロージャ内に位置する、請求項2に記載の装置。

【請求項5】

前記コントローラ回路を含む前記第2のエンクロージャをさらに備える、請求項1に記載の装置。

【請求項6】

前記コントローラ回路は、前記直流電流をバッテリーに選択的に供給するように構成される、請求項1に記載の装置。

【請求項7】

前記第1のエンクロージャおよび前記第2のエンクロージャ内の電気的構成要素は、並列同調共振回路を含む、請求項1に記載の装置。

【請求項8】

前記第1のエンクロージャおよび前記第2のエンクロージャ内の電気的構成要素は、倍電流回路を含む、請求項1に記載の装置。

【請求項9】

前記第1のエンクロージャおよび前記第2のエンクロージャ内の電気的構成要素は、インタリープ型倍電流回路を含む、請求項1に記載の装置。

【請求項10】

充電電力をワイヤレスに受信するための方法であって、

第1のエンクロージャ内において、交流磁場の作用によって交流電流を生成するステップと、

前記第1のエンクロージャ内において、直流電流を生成するように前記交流電流を修正するステップと、

前記第1のエンクロージャから離れて異なる位置に配置された第2のエンクロージャ内のコントローラ回路に、前記第1のエンクロージャから、前記直流電流を出力するステップと

を含む方法。

【請求項11】

前記直流電流を前記コントローラ回路を介してバッテリーに選択的に供給するステップをさらに含む、請求項10に記載の方法。

【請求項12】

前記第1のエンクロージャおよび前記第2のエンクロージャ内の電気的構成要素は、並列同調共振回路を含む、請求項10に記載の方法。

【請求項13】

前記第1のエンクロージャおよび前記第2のエンクロージャ内の電気的構成要素は、倍電流回路を含む、請求項10に記載の方法。

【請求項14】

前記第1のエンクロージャおよび前記第2のエンクロージャ内の電気的構成要素は、インタリープ型倍電流回路を含む、請求項10に記載の方法。

【請求項15】

コードを記憶した非一時的コンピュータ可読記録媒体であって、前記コードは、実行されたときに、装置に、請求項10乃至14のいずれか1項に記載の方法を実行させる、非一時的コンピュータ可読記録媒体。